

大阪府消費生活センター 12月の相談件数（速報値）

相談件数 681 件（対前月比 0.1%減、対前年同月比 4.6%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	74件
2位	紳士・婦人洋服	32件
3位	健康食品	26件
4位	賃貸アパート・マンション	21件
5位	移動通信サービス	16件
5位	インターネット接続回線	16件
5位	修理サービス	16件

- ・1位の「化粧品」に関する相談は、美容液、化粧パック等の「定期購入」の相談が74件のうち66件でした。「お試しのつもりで注文したところ定期購入になっており、解約できない」等の相談が寄せられました。
- ・2位の「紳士・婦人洋服」は、32件のうち29件がインターネット通販の相談でした。「前払いで代金を振り込んだが商品が届かない」、「違う商品が届いた」等の詐欺的なサイトによる相談が目立ちました。
- ・3位の「健康食品」は、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が26件中19件でした。1位の「化粧品」とあわせると「定期購入」に関する相談が85件になりました。なかでも契約当事者の年代別でみると、40歳代は10件、50歳代は25件、60歳代は19件と中高年層からの相談が6割以上を占めました。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	26件
2位	健康食品	8件
3位	修理サービス	7件
4位	移動通信サービス	6件
5位	インターネット接続回線	5件

- ・修理サービス7件のうち3件は水漏れ修理など暮らしのレスキューサービスに関するものでした。うち2件はケアマネージャーや周囲の方からの相談でした。高齢者被害の早期発見、防止には周囲の見守りも重要です。